NO.

034

国際 児童労働

The Hidden Cost of Cheap Chocolate

安いチョコレートの隠れた代償

英文の音声

レベル ★★☆ やや難 | 289語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 International organizations estimate that around 160 million children worldwide are engaged in child labor, and most of them work on farms rather than in factories. Many ❶**are exposed to** dangerous chemicals, heavy loads or long hours under the sun.

2 Almost every country has laws that ❷**prohibit companies from hiring** young children, and international agreements ❸**ban children from doing** hazardous work. Why, then, does the problem continue? The main reason is poverty. When parents earn too little to ❹**provide for** their families, they ❺**cannot afford to send** their children to school, and a child's small income can mean the difference between eating and going hungry. Once children ❻**drop out of** school, they rarely return.

3 It is easy to ❼**put the blame on** parents, but the picture is more complicated. Products made with child labor, such as cocoa, cotton and coffee, often end up in the shops of countries that ❽**are well off**. Global companies buy from long chains of suppliers, and some have ❾**gotten away with** ignoring what happens on distant farms.

4 Solutions exist. Some countries ❿**provide poor families with** cash on the condition that their children attend school, an approach used in Brazil and Mexico. Companies can check their suppliers and refuse to buy from farms that do not ⓫**comply with** labor laws. Governments that enforce strict rules at home can also ⓬**set an example to** their trading partners.

5 Education is the key to ending the cycle. A child who learns to read and calculate has far more choices than one who spent childhood in a field. For millions of children, the future that ⓭**lies ahead of** them depends on whether the rest of the world decides that cheap chocolate is not worth the price of a stolen childhood.

語注 **be engaged in** ～に従事している **hazardous** 危険な **supplier** 供給業者・仕入れ先 **enforce** （法律）を実施する **cycle** 循環・悪循環

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 be exposed to ~ ～にさらされている □□□
expose＝外に出す・さらす。危険・批判のほか、「（文化・言語）に触れる」のよい意味でも使う 例 *Children should not be exposed to cigarette smoke.* 子どもはたばこの煙にさらされるべきではない。

2 prohibit A from ~ing （法律・規則で）A が～するのを禁じる □□□
from は「～から引き離す」。forbid A to do と書き換え可。ban / prevent / keep も同じ from ~ing の型 例 *The rule prohibits students from using phones in class.* その規則は生徒が授業中に電話を使うのを禁じている。

3 ban A from ~ing A が～するのを禁止する □□□
ban は公式な禁止。名詞でも a ban on ~（～の禁止）として頻出 例 *The city banned cars from entering the old town.* 市は車が旧市街に入るのを禁止した。

4 provide for ~ ～を養う □□□
for＝～のために必要な物を与える→養う。support と同じ。「（将来）に備える」の意味もある 例 *He works two jobs to provide for his children.* 彼は子どもを養うために2つの仕事をしている。

5 cannot afford to do ～する余裕がない □□□
afford は can と一緒に使い、主に否定・疑問文で。お金だけでなく時間の余裕にも使う 例 *We cannot afford to buy a new car.* 私たちには新車を買う余裕がない。

6 drop out of ~ ～を中退する □□□
抜け落ちる→（学校・競争）から脱落する。名詞 dropout（中退者） 例 *He dropped out of college to start a company.* 彼は会社を始めるために大学を中退した。

7 put the blame on ~ ～のせいにする □□□
blame A for B（B のことで A を責める）、blame B on A（B を A のせいにする）と書き換え可 例 *Don't put the blame on others.* 他人のせいにするな。

8 be well off 裕福である □□□
比較級 be better off（もっと暮らし向きがよい）も頻出。反対は be badly off 例 *Her family is well off.* 彼女の家は裕福だ。

9 get away with ~ ～を罰せられずにやりおおせる □□□
悪いことをして逃げおおせる。You won't get away with this!（ただでは済まないぞ） 例 *He cheated on the test and got away with it.* 彼はテストで不正をしたがとがめられなかった。

10 provide A with B A に B を与える □□□
provide B for A と書き換え可（with と for の位置が入れ替わる）。supply A with B も同じ型 例 *The school provides students with free lunches.* その学校は生徒に無料の昼食を出している。

11 comply with ~ （規則・命令など）に従う □□□
obey / follow と同じ。名詞は compliance（法令順守） 例 *All companies must comply with the new safety rules.* すべての企業は新しい安全規則に従わなければならない。

12 set an example (to ~) （～に）手本を示す □□□
set a good example to ~（～によい手本を示す）の形が多い。follow one's example（～を手本にする）
例 *Parents should set an example to their children.* 親は子どもに手本を示すべきだ。

13 lie ahead (of ~) （～の）前途に待ち受けている □□□
前方に横たわる→これから起こる。困難・挑戦が主語になることが多い 例 *Many difficulties lie ahead of us.* 多くの困難が私たちの前途に待ち受けている。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第2段落によると、法律があるのに児童労働が続く主な理由はどれか。

1. 貧困のため、親が子どもを学校に通わせる余裕がないから
2. 法律の内容が国によって違いすぎるから
3. 子どもが働くことを好むから
4. 学校の数が多すぎるから

問2 第3段落で筆者が言いたいことに最も近いものはどれか。

1. 児童労働の責任はすべて親にある。
2. 豊かな国の消費や世界的な企業も、問題に関わっている。
3. 児童労働で作られた製品は貧しい国でしか売られない。
4. 世界的な企業は遠くの農場を常に厳しく監視している。

問3 Which is mentioned as a solution in the fourth paragraph?

1. Closing all farms that grow cocoa.
2. Stopping trade with poor countries completely.
3. Paying children directly for their work.
4. Giving poor families cash if their children attend school.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 〜にさらされている

2 （法律・規則で）A が〜するのを禁じる

3 A が〜するのを禁止する

4 〜を養う

5 〜する余裕がない

6 〜を中退する

7 〜のせいにする

8 裕福である

9 〜を罰せられずにやりおおせる

10 A に B を与える

11 （規則・命令など）に従う

12 （〜に）手本を示す

13 （〜の）前途に待ち受けている

背景知識 国際労働機関（ILO）と国連児童基金（ユニセフ）は、2020 年時点で児童労働に従事する子どもを約 1 億 6000 万人と推計しており、その多くは農業で働いている。西アフリカのカカオ農園の児童労働は特によく知られ、チョコレート会社への批判につながった。貧困家庭に「子どもを学校に通わせること」を条件に現金を支給する制度は、ブラジルやメキシコなどで行われてきた。入試では「貧困と教育の悪循環」「消費者・企業の責任」がよく問われる。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 国際機関の推計によれば、世界でおよそ1億6000万人の子どもが児童労働に従事しており、その多くは工場ではなく農場で働いている。多くの子どもが危険な化学物質や重い荷物、炎天下での長時間労働**にさらされている**。

2 ほとんどすべての国に、**企業が**幼い子どもを**雇うことを禁じる**法律があり、国際的な取り決めも**子どもが**危険な仕事を**することを禁止して**いる。それなのに、なぜ問題はなくならないのだろうか。主な理由は貧困である。親の稼ぎが少なすぎて家族**を養えない**と、子どもを学校に通わせる**余裕がなく**、子どものわずかな収入が、食べられるか飢えるかの分かれ目になることもある。そして子どもはいったん学校**を中退する**と、めったに戻らない。

3 親**のせいにする**のは簡単だが、実情はもっと複雑だ。カカオや綿、コーヒーなど、児童労働によって作られた製品は、**裕福な**国々の店に並ぶことが多い。世界的な企業は長く連なる供給業者から仕入れており、遠くの農場で起きていることを無視しても**とがめられずに**きた企業もある。

4 解決策はある。子どもが学校に通うことを条件に**貧しい家庭に**現金**を支給する**国もあり、これはブラジルやメキシコで用いられた方法である。企業は仕入れ先を調べ、労働法**に従わない**農場からは買わないようにできる。国内で厳しい規則を実施している政府は、貿易相手国に**手本を示す**こともできる。

5 教育こそが、この悪循環を断つ鍵である。読み書きや計算を学んだ子どもは、子ども時代を畑で過ごした子どもよりはるかに多くの選択肢を持つ。何百万もの子どもたち**の前途に待つ**未来は、安いチョコレートには子ども時代を奪うほどの価値はないと、世界のほかの国々が判断するかどうかにかかっているのだ。

要旨 児童労働は法律で禁じられていても、貧困のために続いており、豊かな国の消費や企業の無関心も関わっている。現金支給や仕入れ先の確認などで子どもを学校に通わせ、教育によって悪循環を断つことが鍵である。

解答・解説 ANSWERS

問1 1 **問2 2** **問3 4**

問1 正解 1 根拠は第2段落の The main reason is poverty と、they cannot afford to send their children to school（子どもを学校に通わせる余裕がない）。よって 1 が正解。3 の「子どもが好む」はどこにもない。2 は Almost every country has laws とあり、法律の違いは理由として挙げられていない。4 も本文にない。Why, then, ~? という問いの直後に答えが来る構成に注目しよう。

問2 正解 2 根拠は第3段落の It is easy to put the blame on parents, but the picture is more complicated と、製品が countries that are well off の店に並び、企業が gotten away with ignoring what happens on distant farms（遠くの農場で起きることを無視してもとがめられなかった）という部分。よって 2 が正解。1 は but 以下で否定されている。3 は豊かな国の店に並ぶとあり逆。4 は「無視してきた」と逆の内容。

問3 正解 4 根拠は第4段落の Some countries provide poor families with cash on the condition that their children attend school（子どもが通学することを条件に貧しい家庭に現金を支給する）。よって 4 が正解。1 の農場の閉鎖、2 の貿易の停止は述べられていない（企業は「従わない農場からは買わない」だけ）。3 は子どもの労働を続けさせることになり、本文の趣旨と逆。